

公益財団法人十四世六平太記念財団 平成27年度普及事業  
武蔵野大学文学部創立50周年 土岐善麿記念公開講座特別公演



# 能と土岐善麿 実朝を觀る

入場無料

平成28年 2月11日 (木・祝日)  
14時開演(13時開場)  
(喜多能楽堂)

主催：公益財団法人十四世六平太記念財団 協力：喜多流職分会 共催：武蔵野大学文学部

平成27年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業



のう とき ぜんまろ さねとも み

# 能と土岐善麿 「実朝」を観る

歌人・国文学者、土岐善麿(1885-1980)は、武蔵野大学(旧武蔵野女子大学)文学部の初代学科長として教壇に立つほか、能楽資料センターの設立に顧問として尽力しました。一方では喜多流の能を学びながら、十五世宗家喜多実との協働によって多くの能を作った新作能のパイオニアでもあります。武蔵野大学文学部の創立50周年を機に今回、喜多流のレパートリーとして上演が重ねられている土岐善麿作の能「実朝」を鑑賞し、能楽を通して喜多流と武蔵野大学を結びつけた土岐善麿の業績をあらためて考えたいと思います。



## プログラム

### 【講演】

- ◎ 俳優(わざおぎ)の起源について  
三田誠広(日本文学研究所長・文学部教授)
- ◎ 喜多流と武蔵野大学  
リチャード・エマート(文学部特任教授)
- ◎ 土岐善麿の作詞した校歌  
土屋忍(文学部教授)
- ◎ 土岐善麿と新作能  
岩城賢太郎(文学部准教授)

### 【解説】

佐々木多門(喜多流能楽師)

※当日は会場ロビーにて土岐善麿の業績に関する展示をおこないます。

### 【能「実朝」】

- ◎ 出演者
- (前シテ・老翁) 狩野了一
- (後シテ・源実朝) 館田善博
- (ワキ・旅僧) 深田博治
- (アイ・漁師) 藤田貴寛
- (笛) 森澤勇司
- (小鼓) 柿原光博
- (大鼓) 大川典良
- (太鼓) 長島茂、友枝雄人、内田成信、金子敬一郎
- (地謡) 栗谷充雄、大島輝久、友枝真也、塩津圭介
- (後見) 塩津哲生、佐藤寛泰

【日時】 平成28年2月11日(木・祝) 午後2時開演(午後1時00分開場)

【会場】 十四世喜多六平太記念能楽堂(喜多能楽堂)

【チケット】 全席自由・無料

【受付開始】 平成27年11月24日(火)10:00から

【お申込み/お問合せ】

- 喜多能楽堂 TEL 03-3491-8813 (10:00~18:00)  
ホームページ <http://kita-noh.com/> (要事前登録・無料)  
※チケットは無料ですが、ご予約のチケットをコンビニでお受け取りの場合は別途発券手数料がかかります。
- 武蔵野大学文学部研究室(岩城) TEL 042-468-3229 (月曜日~木曜日)  
メール [ken\\_iwa@stu.musashino-u.ac.jp](mailto:ken_iwa@stu.musashino-u.ac.jp)



● 会場：十四世喜多六平太記念能楽堂(喜多能楽堂)



JR線・東急目黒線・都営三田線・東京メトロ南北線ともに目黒駅より徒歩7分。  
目黒駅西口よりドレメ通りを直進。杉野学園体育館手前を左に入る。  
※当能楽堂は駐車場施設がございませんので、お車でのご来場はご遠慮願います。  
〒141-0021 東京都目黒区上大崎4-6-9